令和7年11月10日



山ノ内町立 山ノ内中学校 学校だより

☆ ユネスコスクール UNESCO Associated School

「人間が一番うれしいことはなんだろう?」校長講話

最近、めっきり寒くなってきましたが、体調はどうですか。 食事、睡眠、適度な運動をして体調管理しましょう。さて、 11月は後期人権同和教育月間「勇気を高める月間」です。 今日は、人権についてみんなで考えたいと思います。

まずは、この写真をみてください。この方は誰でしょう? そうです、アンパンマンの作者のやなせたかしさんです。9月までNHKでも「あんぱん」が放送されていました。やなせさんは、自分自身の体験から私たちの心に響く言葉をたくさん 残しています。その中の一つを紹介します。

(スクリーン画像:やなせたかしさんの言葉)

"バイキンは食品の敵ではあるけれど、アンパンをつくるパンだって菌がないとつくれない。助けられている面もあるのです。 つまり、パンとバイキンは、敵だけれど味方、味方だけど敵という共生関係にあるわけだ。これは、われわれ人間にも言える。 バイキンが絶滅すればいいのかというと、実はダメなのだ。人間も生きられなくなる。

"人間が一番うれしいことはなんだろう? 長い間、ぼくは考えてきた。そして結局、人が一番うれしいのは、人をよろこばせることだということがわかりました。実に単純なことです。人は人を喜ばせることが一番うれしい"パンとバイキンは共生関係にあって、バイキンが絶滅してはダメだと言っています。私はこの言葉から、人が生きる上で自分にとって都合の悪い人や物事を排除してはいけなくて、共に生きていくことが大事だと気づかされました。そして、相手のダメなところやイヤなところを指摘するのではなくて、相手が喜ぶことを考えて行動することが大事なんだと、やなせさんは教えてくれています。人を喜ばせるということは、相手を思いやることでもあります。自分がよかれと思ってやったことでも、相手にとっては迷惑で喜んでもらえないこともあります。

さて、皆さんが「幸せだなあ」と感じる時はどんな時でしょうか。私は、5月に鼻の手術をするために1週間入院しました。 人生で初めてのことでした。この入院を通じて感じたことがあります。1つ目は、健康で穏やかな日々のありがたさです。入院中は体を休めることはできましたが、毎日自分の家から学校に通えることが当たり前ではないんなあと感じました。2つ目は、幸せには2種類あるんだなあということです。一つは

後期人権同和教育月間によせて◇◇◇

11月は、

後期人権同和教育月間「勇気を高める月間」

■やなせたかしさんのことば

- バイキンは食品の敵ではあるけれど、 アンパンをつくるパンだって菌がないとつくれない。 助けられている面 もあるのです。
- ■つまり、敵だけれど味方、味方だけれど敵。 善と悪とはいつだって、 戦いながら共生しているということです。

■やなせたかしさんのことば

- ■これは、われわれ人間にも言える。 バイキンが絶滅すればいいのか というと、実はダメなのだ。
- ■人間も生きられなくなる。

私が感じたこと

人が生きる上で、 自分にとって都合の悪い人や 物事を排除してはいけなくて、 共に生きていくことが大事だ と気づかされました。

・相手のダメなところやイヤなところを指摘するのではなくて、相手が喜ぶことを考えて行動することが大事人を喜ばせるということは、相手を思いやること

2つ目は、幸せには2種類ある。

1)「自分に与えてもらう幸せ」

- ・例えば、家族で過ごす時間。
- 美味しいものを食べた時。
- ・愛犬との時間。
- ・自分が育てている観葉植物が生長 したり、花を咲かせたりした時。

「自分に与えてもらう幸せ」です。例えば、家族で過ごす時間。 美味しいものを食べた時。愛犬との時間。自分が育てている観 葉植物が生長したり、花を咲かせたりした時。生徒や同じ学校 で働いた人の成長する姿を見た時。感謝の言葉をもらったこと。 会話ができること。どれも、一人では感じられない幸せです。 もう一つは、「相手に与えてあげる幸せ」です。例えば、自分が やったことが人の役に立った時。「ありがとう」とか「うれしい」 とか言ってもらえた時。これも、自分以外の人がいることで感 じられる幸せです。私たちはひとりでは生きていけない。時に は、勇気を出し行動してみる。困った時は、誰かに相談する。 そして、お互いに助け合って生きていく。勇気を出して喜んで もらうことをやってみる。そうやって生きることで幸せを感じ ることができるのではないでしょうか。

11月の人権同和教育月間では、自分ができることについて 考え、誰かを喜ばせることを勇気をもって実行し、みんなが幸 せを感じることができたらいいなと思います。

話は変わりますが、11月17日から28日まで秋の読書文 化旬間です。本を読むことで、世界が広がる。本を読むと、心が

2 「相手に与えてあげる幸せ」

- ・例えば、自分がやったことが、 人の役に立った時。
- ・「ありがとう」とか「うれしい」 とか言ってもらえた時。
- これも、自分以外の人がいることで 感じられる幸せ

<u>私たちはひとりでは生きていけない</u>

- ・時には勇気を出して行動してみる。
- ・勇気を出して喜んでもらうことを やってみる。
- ・困った時は、誰かに<mark>相談</mark>する。 そして、お互いに助け合って生き ていく。そうやって生きることで 幸せを感じることができる

後期人権同和教育月間「勇気を高める月間」

自分ができることについて考え、 誰かを喜ばせることを勇気を もって実行し、みんなが幸せを 感じることができたらいいな

励まされたり元気をもらえたりします。自分のもつ世界を広く、また心を強くしてくれる。今まで気づいていなかったことに気づかせてくれる。そうして、考える力や人を思いやる力、集中力や言葉の力、判断力や想像力、感性や道徳観、興味や関心、目標や夢、学ぶことや生きることへの意欲などが身につき、そうしたことが一つとなって未来の自分を創っていくのではないかと思います。図書館前の廊下には、季節に合わせたいつも素敵なメッセージが掲示されています。図書館をいつも使いやすく毎日整えて下さっている 先生、当番活動をして下さっている文化委員の皆さんに感謝しながら、本に親しむ、そんな旬間になればと思います。

保護者の皆様へ(お願い・お知らせ)◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

- ○高所では雪が降り、ますます気温の寒暖差が大きくなっています。咳やのど 痛等の体調不良を訴える生徒も増えてきていますので、体調管理、感染症等 の予防に引き続き気を付けて生活できるようお願いいたします。
- ○過日「令和7年度 個別懇談会のお知らせ」の通知を配付させていただきました。詳細につきまして内容をご確認いただき、年末が近づく忙しい時期ではありますが、日程調整のご協力をお願いいたします。
- のりますが、日程調整のこ協力をお願いいたします。 ○全国的にクマの出没や被害、目撃情報が増えています。万が一見かけた場合は刺激せず、周囲の家に助けを求めできる限り距離をとること等、周辺に気を付けながら登下校できるよう、ご家庭でも声がけし

ていただけると有難いです。よろしくお願いします。

◎「いじめ・人権・セクハラ・体罰」
相談窓口は校長室・保健室・心の教室です
校長室、保健室、心の教室を相談窓口として設置しています。何か困ったことがあったら相談できる場所です。一人で悩まずに相談してみましょう。保護者の方もご利用ください。

◎「非違行為防止研修」に取り組んでいきます 地域に信頼される安心・安全な学校づくりを目 指して、年間を通して取り組んでまいります。 10月は自身の生活行動を振り返り、非違行為 防止、安全運転実施について確認しました。

山ノ内町立山ノ内中学校 文責: (教頭) Tel 0269-33-3604 Fax 0269-33-8438